

令和8年度 小児在宅移行支援看護師育成研修 開催要項

1. 目的

医療的ケアを必要とする子どもたちと家族が、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、必要な知識、技術、連携等の支援について学び、自信を持って看護実践のできる看護職を育成する。また、成長・発達する児を多様な場で支援する看護の継続性を理解し、関係機関との連携を図り、在宅医療体制の充実につなぐ。

2. 目標

- 1)医療的ケアを必要とする子どもと家族が、さまざまな課題を抱えながら生活していることを理解する。
- 2)医療的ケア児と家族の暮らしを支えるために必要な知識と技術を習得する。
- 3)暮らしの移行期に寄り添う看護職の役割を理解する。

3. 開催日程

- 1) 令和8年 8月 8日（土）13：30～16：00：オンライン研修（Zoom）
- 2) 令和8年 10月 17日（土）10：00～16：00：集合研修（講義・技術演習）
（会場：京都府立医科大学 広小路キャンパス 看護学学舎）

4. 対象

京都府内で医療的ケア児に関わる看護職*で、上記 4-1)および 4-2) の両日とも参加可能な方

*医療機関・訪問看護ステーション・行政・保育・教育・福祉施設等の看護職

5. 定員 50名

6. プログラム

日時・会場	内容	講師
8月8日（土） 13：30～16：00 【オンライン研修】 （Zoom）	【講義】 「京都府における医療的ケアを要する 子どもの支援と家族を支える取組みについて」	【講師】 京都府健康福祉部副部長(子育て・福祉 担当)兼こども・子育て総合支援室長 大島 史也 氏
*小児在宅移行支援 看護師 OJT 研修と 合同開催	【講義】 「早産児の成長発達の特徴と支援の実際」 ～医療的ケアがなくても必要な支援と、 新生児科医が看護職に期待すること～	【講師】 東京都立小児総合医療センター 新生児科部長 岡崎 薫 氏

日時・会場	内 容	講 師
<p>10月17日(土) 10:00~16:00</p> <p>【集合研修】</p> <p>会場： 京都府立医科大学 広小路キャンパス 看護学学舎</p>	<p>【講義・技術演習】</p> <p>1.在宅人工呼吸器の種類と使用方法 2.緊急時の対応 3.気道の管理 4.経腸栄養の管理</p>	<p>【講師】</p> <p>株式会社 Kist 京都府立医科大学 小児科学教室 助教 瑞木 匡 氏 医療法人財団今井会 足立病院 小児科医師 山下 麻紀 氏 京都第一赤十字病院 小児外科 副部長 坂井 宏平 氏</p> <p>【ファシリテーター】</p> <p>小児在宅移行支援特別委員会 委員 訪問看護ステーション協議会 看護職</p>

7. **研修費** 無料

8. **申込方法**

チラシに記載の URL または二次元コードから申込フォームにアクセスし、必要事項を入力のうえ送信してください。

【問い合わせ先】 公益社団法人京都府看護協会
〒606-8111 京都市左京区高野泉町 40-5
TEL 075-723-7195

担当者 常任理事 関 祐美子
事務局 川合 幹子
Email : zaitaku-kyokango@kyokango.or.jp